

# 第4分冊 目次

本書を読まれる方へ

資格制度の概要

基礎編と本分冊の構成

第4部 投資対象と市場 ..... 1

第24章 主な投資対象と市場

- 1. 株式 ..... 2
- 2. 債券 ..... 4
- 3. 金融先物 ..... 6
- 4. オプション ..... 8
- 5. 外国為替 ..... 10
- 6. 商品先物 ..... 12
- 7. 投資信託 ..... 14

第25章 国内市場と海外市場

- 1. 日本市場 ..... 16
- 2. 米国市場 ..... 17

第26章 市場間分析

- 1. 基本 ..... 18
- 2. 日本市場と海外市場 ..... 19
- 3. 株式とその他の投資対象 ..... 20
- 4. 外国為替とその他の投資対象 ..... 21
- 5. 商品とその他の投資対象 ..... 22

第27章 業種循環

- 1. 基本 ..... 24
- 2. 業種循環と国際株式市場 ..... 25
- 3. 先行業種・一致業種・遅行業種 ..... 26

## 第28章 代表的な指標

1. 株式 (1) 日経平均株価と東証株価指数	28
2. 株式 (2) 米国の株価指数	29
3. 株式 (3) その他の株価指数	30
4. 債券 (1) 日本国債	31
5. 債券 (2) 米国債	32
6. 外国為替 (1) 米ドル/日本円	33
7. 外国為替 (2) ユーロ/日本円	34
8. 商品 (1) 金	35
9. 商品 (2) 原油	36
10. 商品 (3) CRB 指数	37

## 第5部 投資家心理と市場心理 39

### 第29章 投資家心理

1. 逆張りの原理	40
2. 保ち合い相場の原理	41
3. 塩漬け株	42

### 第30章 市場心理

1. 群集心理とセンチメント	44
2. 価格変動の原理	45
3. ニュースと材料出尽くし	46
4. バブルの発生と消滅	47

### 第31章 行動ファイナンス

1. 歴史と概要	48
2. プロスペクト理論	49
3. 慣性効果と代表性	50
4. 連言錯謬	51
5. 確率の無視	52
6. 錯覚	53

### 第32章 伝達ショック

1. サプライズと行き過ぎ	56
2. 行き過ぎの修正	57

<b>第6部 投資の実際と管理</b> .....	<b>59</b>
<b>第33章 参入と手仕舞い</b>	
1. 参入 .....	60
2. 手仕舞い .....	61
<b>第34章 投資スタイル</b>	
1. 順張り .....	62
2. 逆張り .....	63
<b>第35章 時間枠</b>	
1. 短期投資 .....	64
2. 中期投資 .....	65
3. 長期投資 .....	66
<b>第7部 守るべきルール</b> .....	<b>67</b>
<b>第36章 金融商品取引法</b>	
1. 規制対象 .....	68
2. 禁止行為 .....	69
<b>第37章 その他のルール</b>	
1. 商品先物取引法 .....	72
2. 日本証券業協会規則 .....	73
3. 景品表示法 .....	74
4. 著作権法 .....	75

---

付録	77
付録A 主な相場関連用語	78
付録B 主な情報端末	
1. ブルームバーグ	88
2. QUICK Workstation	90
3. REFINITIV (旧トムソン・ロイター)	92
4. トレードステーション	94
付録C 主な分析ソフト	
1. Excel	96
2. PYTHON	100
3. R	103
4. SCILAB	106